
「80歳以上の超高齢者の肺癌手術における免疫栄養学的因子指標の探索」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの情報を用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、【埼玉医科大学総合医療センター研究倫理委員会】の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2017年3月1日から2024年2月29日の期間に埼玉医科大学総合医療センター呼吸器外科を受診し、肺癌と診断され、手術をうけられた80歳以上の患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

わが国では高齢化が非常にすすんでいます。厚生労働省の統計によりますと、2022年の日本人の平均寿命は女性が87.09歳、男性が81.05歳でした。国民の高齢化にともない、手術をうけられる患者さんの年齢も上昇してきており、肺癌についても根治をめざして80歳代、90歳代の患者さんに対して手術を実施することが増えて参りました。一方で、高齢化が進めば進むほど、高血圧や高脂血症をはじめとする慢性疾患に罹患する機会も増加してきますし、基礎体力は加齢とともに低下してまいります。併存する疾病が多ければおおいほど、手術を行った際の合併症の発生確率が上昇しますし、手術後の体力低下の懸念も増加します。

本研究では、どのような患者さんが手術の際に合併症発生や術後の体力低下が発生しやすいか、そのようなトラブルを事前に予見することができないかを、画像データや血液検査データをふりかえて検証することが目的です。

3. 研究期間

病院長の許可後～（西暦で）2029年2月28日

4. 利用または提供の開始予定日

2024年10月03日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

手術前と手術後にとられた採血データ、画像データ、身長、体重、手術内容の情報、手術後の力

ルテの記載内容（体力低下有無）を解析に用います。

この研究で得られた患者さんの情報は埼玉医科大学総合医療センター呼吸器外科において、研究責任者である羽藤 泰が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

80 歳以上の肺癌と診断された患者さんの手術を実施した際に生じた、検査データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

- ・埼玉医科大学病院 呼吸器外科 羽藤 泰（研究代表者）
- ・帝京大学 公衆衛生学 福田吉治

4. 試料・情報の管理責任者

当院単独の研究かつ検査・解析等もすべて自機関で行う（国内の外注検査等を除く）場合
埼玉医科大学総合医療センター 病院長 別宮好文

5. 試料・情報の提供方法等について

データの解析はすべて埼玉医科大学総合医療センター呼吸器外科で実施します。

画像データから筋肉量と脂肪量を計測するために、放射線科専門医を招聘し、データの適切性を担保します。

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学総合医療センター 呼吸器外科 羽藤 泰（平日 9 時～17 時）

住所：〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981 番地

電話：049-228-3756（土日祝日を除く 8：30～17：30）

○研究課題名：80 歳以上の超高齢者の肺癌手術における免疫栄養学的因子指標の探索

○研究責任（代表）者：埼玉医科大学総合医療センター 呼吸器外科 羽藤 泰